

こっこめ通信 05 2013

「八丈島に来てみれば？」号



八丈島ではアカコッコのことを親しみを込めて「こっこめ」とよびます。

新聞などで報道がありましたが、今月、八丈小島で多数のクロアシアホウドリの姿が確認されました。クロアシアホウドリたちは、たまたま降り立っていたわけではなく、この島を繁殖地と選んでいました。この秋に戻り、繁殖が成功し、子供が巣立ち、さらに毎年繁殖が続いていくように、島民全体で温かく見守っていきたいですね。

さて今回は、「新たな繁殖地を求めて！」「新たな記録を積み重ねて」についてのお話です。

新たな繁殖地を求めて！

はじめは4月14日に八丈小島に上陸した人たちがクロアシアホウドリを目撃したことからでした。その情報を知り、16日に伊豆諸島自然史研究会の岩崎由美氏らと共に、また、20日には東京大学名誉教授の樋口広芳氏、(公財)山階鳥類研究所の佐藤文男氏、岩崎氏らと共に調査を行いました。その結果、なんと、この秋にもクロアシアホウドリが繁殖のために八丈小島に戻ってくる可能性が極めて高いことが分かったのです。

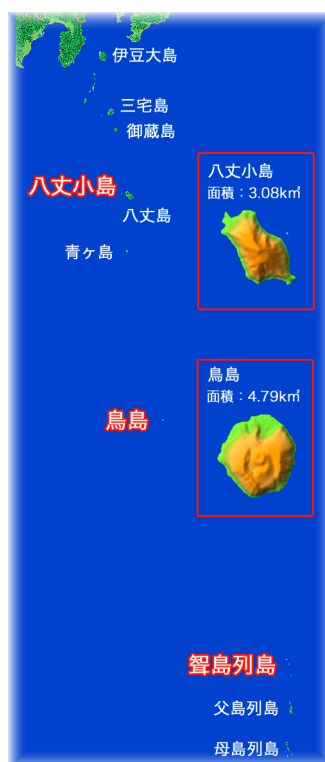
島に降り立ったのは繁殖前の若い集団。14日に確認されたのは4羽だけでしたが、16日には約30羽、20日には約20羽の姿が確認できました。20日の調査においては、オスはすでに繁殖場所を決め、地面を掘り卵が乗る産座を作っていることも確認できました。すでにペアになって愛をはぐくんでいる姿(写真下左)もあり、カップルになっていない鳥たちは、くちばしをならし、求愛のダンスをし、また首を伸ばして大きな声で鳴いていました(写真下中)。上空には島に戻って来た鳥や島から飛び立った鳥の姿も見られました。

クロアシアホウドリは、八丈島のさらに南の鳥島や聟島列島で繁殖(尖閣諸島でも)していますが、繁殖期の餌場は黒潮の北側、八丈島近海は通り道ようです。下右図は、それぞれの島の位置関係。赤枠内はふたつの島を同縮尺で表しています(色分けは標高差で鳥島が緑豊かなわけではありません)。なんだか似ていますね。

八丈小島は八丈島の北西にあり、八丈島と一番近い場所でも4km離れています。以前は人が住んでいました

が、1969年全島民が移住し、無人島となりました。その後、野ヤギによる植生の変化がありましたが、2007年度に野ヤギは駆除され、植生は回復されています。八丈小島にはネズミはいますが、ヘビやイタチは棲んでいないことも繁殖地として良かったことになります。

問題はこの先、どのように環境を守っていくのか、さらに繁殖を見守っていくのか、しっかりとした保全のガイドラインを作っていく必要があります。ビジターセンターでもそのお手伝いをしていきたいです。



「アカコッコ」は日本固有のツグミ科の鳥で、国の天然記念物に指定されています。
八丈島では一年を通して見られ、町の鳥にも選定されています。

新たな記録を積み重ねて

2012年9月、「日本鳥類目録改訂第7版」が出版されました。改訂第7版では分子系統学の発展を受けて、大幅に分類体系が変更されました。そこで今回、ビジターセンターで作成している「八丈島で観察された鳥類リスト（2009年6月改訂）」を新分類体系に合わせると共に、新たに島で記録された鳥の追加作業を行いました。改訂版では新たに追加した種を入れて、304種になりました。リストはビジターセンターで配布しています。

下に紹介した鳥は、最近新たに記録された2種と「八丈島で観察された鳥類リスト」に追加した11種です。他の地域では普通種かもしれませんが、八丈島ではとても珍しい種ばかりです。



コアオアシシギ *Tringa stagnatilis*

チドリ目シギ科クサシギ属。日本では春や秋の渡りの時に通過する旅鳥だが、越冬する個体もあるらしい。鳥類目録では伊豆諸島の記録が無い、小笠原諸島の母島や南島、硫黄島での記録がある。今シーズンは1羽ではなく数羽が確認されています。



オバシギ *Calidris tenuirostris*

チドリ目シギ科オバシギ属。大きな5羽がオバシギで小さな2羽はハマシギです。オバシギは初ですが、ハマシギもかなり珍しい部類に入ります。島唯一の砂浜（人工砂浜）の底土海岸で、2013年4月12日に確認、4月下旬現在も滞在中。



アカエリカイツブリ

2013年3月6日、八重根港漁港内で確認。HP 最近の話題 2013年3月8日に紹介。



カラムクドリ

2010年11月20日、大賀郷園地で確認。HP 最近の話題 2010年11月21日、こっこめ通信 2010年12月号で紹介。（撮影：沖山美枝子）



ハチクマ

2010年11月5日、大賀郷園地上空で確認。こっこめ通信 2010年12月号で紹介。



ホシムクドリ

2010年11月16日、南原スポーツ公園で確認。写真は2011年5月2日のもの。HP 最近の話題 2010年11月16日、こっこめ通信 2010年12月号で紹介。



アカアシチョウゲンボウ

2011年6月5日、大賀郷西見地区で確認。こっこめ通信 2011年7月号で紹介。



ハチジョウツグミ

2011年4月1日、八丈植物公園内で確認。HP 最近の話題 2011年4月5日に紹介。



ヒメコウテンシ

2010年4月25日、大渦浦園地で確認。HP 最近の話題 2010年4月25日に紹介。



キタツメナガセキレイ

2010年5月15日、大賀郷園地で確認。こっこめ通信 2010年6月号で紹介。



コヒバリ

2012年11月7日、大渦浦園地で確認。過去に紹介なし。同じ場所で数日間は見られました。



台湾ハクセキレイ

2006年4月23日、大賀郷園地で確認。過去に紹介はなし。ハクセキレイのリストから亜種扱いで新たにリストに追加。



ホオジロハクセキレイ

2010年9月27日、大賀郷園地で確認。写真は2010年9月27日のもの。最近の話題 2010年9月28日に紹介。

新たにリストに追加した11種は、以前にこっこめ通信やビジターセンターのホームページ「最近の話題」で紹介しています。詳細はそちらをご覧ください。

八丈植物公園季節調査会の報告

八丈ビジターセンターでは、毎月第二日曜日に、植物公園の生きもので季節を感じようという趣旨で、「八丈植物公園季節調査会」を開催しています。毎回見られる植物がどのように変化していくか、また、どんな鳥や植物が見られるかも観察しています。今回は4月8日に行いました。

八丈植物公園季節調査（平成25年第4回）参加者：沖山、黒田、茂手木、矢野、菊池昭、VC 菊池

NO.	和名（島名）	状態	NO.	和名（島名）	状態	NO.	和名（島名）	状態
草本			草本			シダ植物		
1	アキノノゲシ	蕾	35	トウバナ	花	1	イシカグマ	
2	アツバスマレ	花	36	トキワハゼ	花	2	イノデ	
3	アワゴケ	実	37	ヌカススキ	花	3	オオタニワタリ	新葉が展開
4	イヌガラシ	花と実	38	ノミノフスマ	花	4	オニヤブソテツ	
5	イワニガナ	花	39	ハナイバナ	花	5	カニクサ	
6	ウスベニチチコグサ	蕾	40	ハハコグサ	花	6	コハシゴシダ	
7	ウスベニガナ	花	41	ハルジオン	花	7	スギナ	
8	ウラジロチチコグサ	花	42	ヒナギキョウ	花	8	タチクラマゴケ	孢子葉
9	オオアレチノギク	花	43	ヒノキバヤドリギ	実	9	タチシノブ	
10	オオジシバリ	花と実	44	ヒメコバンソウ	実	10	タマシダ	
11	オオシマカンズゲ	実	45	ヒメヨツバムグラ	花と実	11	ナチシケシダ	
12	オオニワゼキショウ	花と実	46	フウトウカズラ	雄花	12	ノキシノブ	
13	オオバコ	実	47	ヘビイチゴ	花	13	ハチジョウカナワラビ	
14	オオマツバウンラン	花	48	マツバウンラン	花	14	ハチジョウシダ	
15	オニタビラコ	花と実	49	マメカミツレ	花	15	ハチジョウベニシダ	
16	オランダミミナグサ	実	50	ミゾイチゴツナギ	花	16	ハマハナヤスリ	若い孢子葉
17	カタバミ	花と実	51	ムラサキカタバミ	花	17	ヒトツバ	
18	カニツリグサ	花	52	ヤエムグラ	花	18	ホシダ	
19	カラスノエンドウ	花	53	ヤブジラミ	花	19	ホラシノブ	
20	キランソウ	花	54	ヤマヌカバ	花	20	マツバラン	
21	ケキツネノボタン	花と実				21	マメヅタ	
22	コケリンドウ	花	木本			22	ワラビ	
23	コスミレ	花	1	アオキ	実の虫コブ	今回はシダ植物22種を含む88種の植物を観察しました。春の草花が出揃って賑やかです。		
24	コナスビ	花と実	2	イヌビワ	花と実			
25	コマツヨイグサ	花と実	3	エノキ	花			
26	シチトウスミレ	花	4	オオシマザクラ	若い実			
27	シバ	花	5	サカキカズラ	花			
28	スズメノカタビラ	実	6	スダジイ	花			
29	スズメノヤリ	花と実	7	トベラ	花			
30	セイヨウタンポポ	花	8	ハゼノキ	蕾			
31	タチイヌノフグリ	花と実	9	ヒメユズリハ	花			
32	タネツケバナ	花と実	10	モチノキ	虫コブ			
33	チチコグサ	花	11	ヤナギイチゴ	若い実			
34	ツメクサ	花と実	12	ヤマモモ	若い実			

八丈島では、内地と少し様変わりした種や独自に進化した種など、聞き慣れない種があるのが特徴です。今回は、これから咲き始める「ガクアジサイ」にスポットを当ててみたいと思います。



ガクアジサイ

Hydrangea macrophylla f. normalis

ユキノシタ科の木本で、本州沿岸、伊豆諸島、四国地方に分布。

縁の大きな花のように見えるのは装飾花でその内側にある淡青色や淡赤色の小さな花が果実を付ける「本当の花」になります。

昔、島ではカンジョ（便所）で紙の代用としていたことがあり「カンジョーシバ」とも呼ばれます。

2013 八丈ビジターセンター 5 プログラムカレンダー

日付の下に書かれている時刻は、八丈島（神湊）の潮の満ち引きの時刻です。左側が満潮時刻、右側が干潮時刻です。また日付の横は月の満ち欠けです。

日	月	火	水	木	金	土
この色の日は 特別行事があります			1	2	3	4
			07:50 02:33 22:39 15:08	08:48 03:47 23:52 16:13	「草木染め体験教室」 「バードウォッチング入門」 「体験八丈太鼓」 10:26 05:31 17:32	「海岸で遊ぼう」 「バードウォッチング入門」 「体験八丈太鼓」 00:57 07:10 12:39 18:54
立夏 5	6	7	8	9	10	11
「早朝探鳥会」 「沢の小径・探鳥会」 「バードウォッチング入門」 「体験八丈太鼓」 01:48 08:13 14:14 20:03	「バードウォッチング入門」 「体験八丈太鼓」 02:27 08:58 15:19 20:57	03:02 09:35 16:08 21:41	03:33 10:08 16:49 22:19	04:03 10:40 17:26 22:53	04:32 11:12 18:01 23:26	ガイドウォーク 05:01 11:43 18:35 23:57
12	13	14	15	16	17	18
ガイドウォーク 植物公園季節調査会 05:30 12:15 19:09	06:00 00:27 19:43 12:48	06:30 00:59 20:19 13:23	07:01 01:33 20:58 13:59	07:36 02:13 21:43 14:40	08:21 03:08 22:37 15:29	ガイドウォーク 09:33 04:29 23:39 16:29
19	20	小満 21	22	23	24	25
ガイドウォーク 06:06 06:06 11:30 17:43	00:39 07:21 13:19 19:00	01:30 08:13 14:35 20:07	02:14 08:58 15:35 21:04	02:54 09:39 16:28 21:54	03:33 10:21 17:18 22:40	ガイドウォーク 八丈学講座 「海藻を調べよう」 04:12 11:03 18:06 23:24
26	27	28	29	30	31	
ガイドウォーク 04:52 11:47 18:54	05:34 00:07 19:41 12:31	06:17 00:52 20:28 13:16	07:03 01:40 21:14 14:02	07:55 02:34 22:02 14:50	08:57 03:40 15:42 22:50	

イベントプログラム

GW特別行事 「バードウォッチング入門」

植物公園の中でバードウォッチングの入門編です。シチトウメジロやアカコッコが見られるといいね。
5/3～5/6 (10:00～ 約1時間半)
だれでも ビジターセンター集合・解散 無料 定員:10名 雨天中止

GW特別行事 「体験八丈太鼓」

両面から打つ、島の太鼓を体験してみませんか？日頃のストレスを発散しよう！
5/3～5/6 (13:30～ 随時)
だれでも ビジターセンター入口にて 無料 雨天中止

GW特別行事 「草木染め体験」

絹のハンカチをコブナグサで染めます。輪ゴムの絞り染めでどんな模様が出来上がるかな？
5/3 (13:30～ 約1時間半) 小学生以上 (低学年は保護者同伴)
ビジターセンターにて 参加費:800円 (材料費込み) 定員:10名

GW特別行事 「海岸で遊ぼう」

海岸でいろいろなものを探します。探すモノは何か？それは当日までのお楽しみ！
5/4 (13:30～ 約2時間) 小学生と保護者 雨天中止
現地 集合・解散 (当日決定、予定:ヤケンガ浜) 参加費:50円 定員:10名

GW特別行事 「早朝探鳥会」

早朝のホタル水路で、春に渡ってきた鳥たちや伊豆諸島ならではの鳥などを観察します。
5/5 (6:30～ 約1時間半) 小学生以上 (低学年は保護者同伴) 雨天中止
鴨川ホタル水路 集合・解散 参加費:50円 定員:15名

GW特別行事 「沢の小径・探鳥会」

三原川流れる沢の小径での探鳥会。伊豆諸島亜種のミソサザイやヤマガラ、コマドリをみんなで探しましょう。
5/5 (13:30～ 約2時間) 小学生以上 (低学年は保護者同伴) 小雨決行
中之郷:えこ・あぐりまーと 集合・解散 参加費:50円 定員:10名

植物公園季節調査会

植物公園内で動植物の調査をしながら季節の変化を一緒に感じましょう！
5/12 (13:30～ 約1時間半) 中学生以上
ビジターセンター集合・解散 無料 定員:15名

八丈学講座 「海藻を調べよう」

毎月行っている八丈学講座。今月は、海岸にある海藻を調べます。島にはどんな海藻があるかな？
5/25 (13:30～ 約1時間半) 中学生以上
現地 集合・解散 (当日決定、予定:大湊浦) 参加費:50円 定員:15名

ビデオプログラム

10:00～ 八丈・海・生きものたち

11:00～ おじゃりやれ 八丈島

14:00～ おじゃりやれ 八丈島

15:00～ おじゃりやれ 八丈島

16:00～ 八丈・海・生きものたち

上記以外での上映は予約にて可能です

東京都八丈ビジターセンター 2013.5.1 第144号

開館時間 9:00～16:45 年中無休 (入館無料)

〒100-1401

東京都八丈島八丈町大賀郷2843

電話:04996-2-4811 Fax:04996-2-4888

編集後記

「クロアシアホウドリの繁殖が軌道に乗り、しっかりとしたコロニーが形成された後には、アホウドリが繁殖場所として降り立つ可能性がある」今回同行させてもらった樋口氏と佐藤氏の考えは一致していました。何年先かわかりませんがそうなることを願います。(高)